

私が同志社女子大学を志望校と決めた理由

姉が同志社女子大学に通っており、EVE(文化祭)に行った際、施設が充実して、自然環境に魅力を感じたからです。留学したい目的にも合っていたからです。

受験勉強の進め方【1学期】

授業時の小テストに向けて、通学時間や休み時間にくり返し勉強していました。どの教科も単語が基礎となるので、早めに取り組みました。英語の授業の予習は必ずしていました。復習はチャレンジの教材を使いました。

私は、部活があったため帰りは7時過ぎでした。そのため、朝早く学校に行ったり、休み時間も勉強したりしました。分からない問題はそのままにせず、積極的に先生に質問しました。

受験勉強の進め方【夏休み】

夏休みは、学校の課題とチャレンジを使って文法と長文の基礎固めをしました。勉強時間を確保するために図書館に行きました。自分の苦手な文法を何度も解きました。問題を解いた時に、分からない単語・熟語は付箋に書き、ノートに貼ってスキマ時間に何度も見直しました。そのことにより、単語力がつきました。

受験勉強の進め方【2学期～入試直前】

授業の予習・復習と平行して、実践問題を解いていました。私は、特に英語が苦手だったので、出来なかった問題はチャレンジで類似の問題を解きました。私は推薦入試も受けたので、本番1か月前から過去問を解き始めました。学校から出たさまざまな大学の過去問を解くことも大切にしていました。分からない問題は先生に聞き、完ぺきにしました。たくさん問題に触れるように5年分の過去問を解きました。直前は、ノートの付箋で単語を見直しました。

受験期に気を付けていたことやスランプの対処法

テレビやスマートフォンに時間を取られないように、夏休みからは一切使わないようにしました。ストレスを感じると、体を動かしたり、早く寝るようにしました。受験は朝早くからあるので、長期休みでは試験開始時間から勉強を始めました。私は、同志社女子大学の写真を机の上に貼っていました。そして、白い紙に「絶村に行く!」と書いて貼っていました。そうすることで、諦めない気持ちが続いたと思います。

受験生のみなさんへ

受験はとても大変で一生懸命努力しなければなりません。しかしそれらを頑張ってきた方々には必ず何かを得られると思います。私は、同志社女子大学に行くことは難しいと言われました。ですが、最後まで諦めませんでした。最後まで全力で努力することは簡単ではありませんが、みなさんの目標が実現するように応援しています。

